



ハスの花

# なんだか変だよ!!!



雨水

始まりは鎌の錆でした。ある朝、雨に濡れた鎌の刃全体に、錆がついているのを見たじじ様は、一晩でこんなに錆びるはずがない、おかしい・・・と思ったそうです。そして、すぐさま酸度測定液で、雨水のPH（水素イオン濃度）を測りました。その日の値はPH4.0・強酸性でした。（その日の写真はありません）その後、8月3日に降った雨はPH6.0でした。そして今回、8月30日にまた測ってみました。その結果が写真です。赤い方が雨水でPH4.0以下、青い方が8.0以上で、我が家の飲料水でもある湧水で、飲料水として使用出来る限度ぎりぎりのアルカリ水です。この値は、年一回水質検査をしている値が、PH8.1~8.2なので間違いありません。何が原因なのか分かりませんが、



湧水

酸性雨であったことは確かです。その雨のもとになったものがどこから来たのか、これからも雨の度に酸度を測って、記録してみようということになりました。それにしても知らない間にこんなに強い酸性の雨が降っていたなんて、山の木々や畑の作物もかわいそうです。

ムクゲ



タマゴタケ



ツチカブリ



ヤマドリタケ

食べたことはおけれど...

美味しい山の恵み・キノコ。まだ少し早いけれど、今年たくさん採ればいいなと期待しているこの頃です。夏から秋にかけてのキノコがチラリホラリと出はじめています。ここに載せた三種類のキノコは食べられるキノコです。本で見ればですが、食べたことはありません。本格的なキノコのシーズンには駄目になっているし、じじ様のようなキノコ採りたちは、たとえ出ていたとしても、目もくれません。そんなもの（ごめんねキノコさん）を採らなくても、美味しいキノコがあるからです。タマゴタケは食

茸の大様と言われていても、実際に食べている例はまれの様です。美しい色のキノコは毒だとの迷信から脱皮出来ないからの様です。猛毒のベニテングタケとよく似ていますが、見分けるのはとても簡単なので（見分け方は省きます）、間違えることはないでしょう。ヤマドリタケもツチカブリも今の時期いっぱい出ています。それでも採って食べようと思わないのです。